

商標・意匠担当者の休憩室：車座で語る商標・意匠（3回シリーズ） ～「商標・意匠トラブル」で慌てないための実務上の工夫～

商標・意匠業務は、企業法務の枠を超え、企業イメージの確立や宣伝・販売業務にも深くかかわる重要な業務です。専門性が高く、外部からは見えづらい一方で、担当者の判断ミスが、企業に大きな損失をもたらすこともあります。

これら業務は、大手企業だけでなく、中小企業や個人事業主、ECプラットフォームの出店者にも当然のように求められますが、他業務との兼務で十分な時間が取れないケースも少なくありません。

そこで、今回、企業で商標・意匠業務に携わる方々に肩の力を抜いて集まっていただき、「休憩室」感覚で本音を語り合える車座形式の場を企画しました。国内外での権利化や活用をテーマに、オフラインならではの率直な議論や情報交換を通じ、明日からの実務に役立つ知見を共有できればと考えています。

本シリーズでは、新樹グローバル・アイピーより実務経験豊富な2名の弁理士と、長年、企業で商標・意匠を担当してきた企業知財部経験者がテーマおよび資料を提供し、みなさまと一緒に議論を展開させていただきます。

なお、各回終了後には1時間程度の茶話会（1000円程度の実費をご負担いただく予定です：領収書配布）を開催しますので、さらに一歩踏み込んだ本音トークをお楽しみください。

【全3回スケジュール予定】

・第1回：令和7年11月7日（金） 15時30分～17時

商標取得の勘所（コンセントってどうなの？）

商標調査、類否の考え方、権利化に向けた対策（コンセント、アサインバック、異議、無効審判など）

・第2回：令和7年12月5日（金） 15時30分～17時

外国商標出願の在り方（マドプロ利用の是非）

どこに出せば良いか、マドプロを利用する／しないの判断、最適な活用事例

・第3回：令和8年1月9日（金） 15時30分～17時

意匠の権利活用（まだまだ中国の模倣は多いけど）

権利行使の考え方、特に中国での模倣対策を中心に



【開催概要】

- 開催場所：弁理士法人新樹グローバル・アイピー
〒530-0054 大阪市北区南森町1-4-19 サウスホレストビル5階会議室
（地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅下車 2号出口徒歩3分）
- 開催方式：会場参加形式（オンデマンド配信は実施しません）
- 募集人数：各回10名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
- 対象：企業における知財担当者（大阪発明協会会員（原則））
- 進行役：村井 康司 先生（弁理士法人新樹グローバル・アイピー 代表弁理士）
魯 佳瑛 先生（弁理士法人新樹グローバル・アイピー 弁理士）
- 参加料：各回 大阪発明協会会員 無料 一般 11,000円
- お申し込み：右記二次元コードまたは下記URLよりお申し込み下さい。
<http://jiiiosaka.jp/BforthForm/?id=37>
- お問合せ先：一般社団法人 大阪発明協会（<http://www.jiiiosaka.jp/>）
電話：06-4792-7601 eメール：kensyu@jiiiosaka.or.jp

